

米商進路だより

令和6年1月4日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第27号）

《 2024年への想い「1年の計は元旦にあり」 》

新年あけましておめでとうございます。今年はパリオリンピックが7月26日（金）から17日間の日程で32競技329種目が実施されます。前回の東京大会は感染症のために無観客の開催となり、テレビ放映による応援が中心でしたが、過去最高のメダルを獲得し、国民に勇気と感動を与えてくれた選手の活躍は記憶に残っている人も多いはず。選手の活躍を大いに期待しています。

さて、学校の始業式は1月9日です。3年生の登校日数は残り僅かとなり、卒業アルバム、卒業文集の作成等、卒業に向けた準備が進んでいるはず。卒業式までは、僅かの登校日のみで、これからの1日1日が「高校生活最後の〇〇」になっていくのです。やり残したことがないようにすること、お世話になった皆様に「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えることも高校生としては大事なことだと思います。

1・2年生は、将来を見据えて進路実現に向けて動き出します。適性検査・性格検査・作文テスト等を実施して、今の自分の実力を知るだけでなく、自分の適性を見極める時期が3学期です。1月から2月にかけて検定繁忙期であり平日は講習も予定されています。商業高校における必要な検定を取得するための学習時間を確保し、向上心を持って取り組んでみてください。

ところで、就職内定者には企業によっては課題が与えられている人もいます。これは、社会人になってからも自己研鑽を積んでほしいという願いがあるからです。高校卒業と同時に「学習は終了」と思っている人がいるのかもしれませんが、企業では必ず研修期間が確保されるはず。当たり前のことですが、挨拶、服装等の身だしなみ等のマナー教育、そして電話の対応等が挙げられます。

ここで、社会人の勉強時間について疑問に思ったので調べてみました。総務省統計局が発表した令和3年社会生活基本調査によると、有業者の「学習・自己啓発・訓練」は週全体で「平均7分」だったそうです。これには理由があり、勉強をしている人は123分、全く勉強していない人が0分（96%）と少なくなっているからだそうです。社会人になっても何らかの形で勉強することが大事だと再認識したところです。

《 全商・日商検定試験 》

期日	曜日	試験名	受験者
1月21日	日	情報処理検定	1・2年生全員 3年生希望者
1月28日	日	簿記実務検定	1・2年生全員 3年生希望者
2月 4日	日	商業経済検定	1年生全員 2・3年生希望者
2月25日	日	日商簿記検定	全学年希望者

《 SDGs 探究活動成果発表会 》

令和5年12月21日（木）に2年生のSDGs探究活動成果発表会が本校体育館で行われました。7名の審査員をお招きし1年間の成果を発表することができました。令和5年4月に始まった探究活動は試行錯誤の繰り返しでしたが、それぞれのグループで調査研究を進めてくれたと思います。全グループの作品は「SDGs QUEST みらい甲子園」に応募し、1月下旬までには審査結果が届くことになっています。

また、審査員の講評の中に半径5メートルの課題を解決するために探究することが大事だとおっしゃっていました。つまり、SDGsという幅広い概念でなく、身近な課題に対する認識と向き合い、その解決に向け創意工夫をしたアイデアを提案すべきということになります。さらに、これからの発表（プレゼン）のときに活かすこととして、次の2点についてアドバイスをいただいています。

1. プレゼン資料は文字を大きくするとともにフォントを統一した方がよい
2. 発表は原稿を読み上げるのではなく画面に注視させる等の工夫があればよい



1位	もったいないをありがとうに変えるフードドライブ
2位	私たちが未来をつくる ～空き家をつくらないとりくみ～
3位	米沢織で未来を紡ごう！～ハギレの活用～
4位	米沢商業周辺を発酵観光地に
5位	米商の制服をアップサイクル使用

令和6年1月13日（土）～14日（日）にかけて大学入学共通テストが実施されますが受験者は49万1913人になりました。来年春に高校などを卒業する現役生の志願率は45.2%と過去最高です。来年度から、新しい教育課程のカリキュラムの実施となり、教科では「情報」が新設されたり、国語が80分から90分、数学Ⅱで60分が70分に延長になる等、難易度が高くなる傾向があるようです。

期日	曜日	内容
1月9日	火	1・2年生 基礎力診断テスト
1月13日	土	大学入学共通テスト（～14日）
1月26日	金	3学年末考査（4日間）
2月9日	金	3年生就職内定者ガイダンス
2月中旬		1・2年生進路ガイダンス